中学歴史プリント（基礎確認）
奈良時代 No.3

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／16

1回目　2回目

1 土地や人民を国家が支配し、法に基づいて政治を行う仕組みを何という？
① 律令制　② 官僚制　③ 徴兵制　④ 封建制

2 律令制度において、神祇官と共に二官の一つとして行政の統括を担った機関を何という？
① 神祇官　② 検非違使　③ 弾正台　④ 太政官

3 奈良時代、聖武天皇が仏教による国家の守護を目指して、国分寺の総本山として都に建立させた寺院は何という？
① 唐招提寺　② 東大寺　③ 興福寺　④ 法隆寺

4 743年に発令され、新しく開墾した土地の永代私有を認めることで、土地の私有化を推進した法律を何という？
① 三世一身法　② 大化の改新　③ 墾田永年私財法　④ 大宝律令

5 律令制において、中央政府から地方に派遣され、その地域の行政・司法・軍事を統括した役職を何という？
① 国司　② 郡司　③ 守護　④ 地頭

6 遣唐使が日本へ招いた、苦難の末に来日して日本の仏教に大きな影響を与えた僧侶は誰？
① 行基　② 最澄　③ 空海　④ 鑑真

7 正倉院にゆかりの品々がおさめられている、奈良時代の天皇は誰？
① 天武天皇　② 桓武天皇　③ 聖武天皇　④ 孝徳天皇

8 743年に出され、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広めた法律を何という？
① 大化の改新　② 墾田永年私財法　③ 三世一身法　④ 大宝律令

9 奈良時代、仏教の力によって国を災いから守ろうとする思想を何という？
① 鎮護国家　② 仏国土思想　③ 神国思想　④ 王権神授説

10 戸籍に基づいて6歳以上のすべての人々に田地を分け与え、そのかわりに税を徴収する制度を何という？
① 戸籍法　② 租庸調　③ 庚午年籍　④ 班田収授法

11 奈良時代、政府の統制が強まるなかで、僧が民衆の間を巡り歩いて広め、深い信仰を集めた宗教を何という？
① 儒教　② 仏教　③ 道教　④ 神道

12 律令国家の統治体系として、中央から地方の国に派遣された役人を何という？
① 里長　② 郡司　③ 国司　④ 防人

13 奈良時代、人口増加に伴う口分田の不足を解消するために、開墾した土地の永代私有を認めた法律を何という？
① 墾田永年私財法　② 大化の改新　③ 公地公民制　④ 三世一身法

14 大伴家持らが編纂に関わったとされる、現存する日本最古の和歌集を何という？
① 新古今和歌集　② 古今和歌集　③ 万葉集　④ 懐風藻

15 郡司が指揮下に入っていた、中央から派遣された地方長官のことを何という？
① 防人　② 国司　③ 郡司　④ 里長

16 律令制において、中央から派遣された国司のもとで、現地の有力な豪族が任命された役職を何という？
① 里長　② 惣領　③ 国司　④ 郡司

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「奈良時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.3 奈良時代

言えた　／16

① **隠す**
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② **言う**
解説を読んで、用語を口に出す

③ **印を付ける**
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	**律令制**は、中央に省を置く官僚機構や、地方への国司の派遣、戸籍をもとにした班田収授法などの制度によって構成されています。	1 **律令制**	□
2	**太政官**は、八省を統括し、国政の運営を担当する最高機関です。	4 **太政官**	□
3	聖武天皇の命により、各国の国分寺を束ねる総本山として建設されました。	2 **東大寺**	□
4	743年に制定された**墾田永年私財法**は、新しく開墾した土地を一定の条件のもとで永久に私有することを認めた制度です。	3 **墾田永年私財法**	□
5	「**国司**」は、朝廷から地方の「国」に派遣される長官です。	1 **国司**	□
6	**鑑真**は唐で名高い高僧でしたが、日本の僧侶からの要請に応え、5回もの失敗や失明という苦難を乗り越えて6回目にようやく来日を果たしました。	4 **鑑真**	□
7	**聖武天皇**は、各地に国分寺を建て、東大寺には大仏を造立しました。	3 **聖武天皇**	□
8	政府は、743年に「**墾田永年私財法**」を制定しました。	2 **墾田永年私財法**	□
9	**鎮護国家**とは、仏教の加護によって国を安定させ、平和を守ろうとする思想です。	1 **鎮護国家**	□
10	**班田収授法**は、6歳以上の男女に口分田という田地を貸し与え、その人が亡くなれば国に返させる制度です。	4 **班田収授法**	□
11	当時の**仏教**は、国家の公的な儀式のみならず、次第に一般民衆の生活や心にも浸透していきました。	2 **仏教**	□
12	**国司**は、その土地の税の徴収や戸籍の管理、裁判など、地方行政全般を担いました。	3 **国司**	□
13	743年に制定された**墾田永年私財法**は、新しく開墾した土地の永代私有を認めるものです。	1 **墾田永年私財法**	□
14	**万葉集**は、現存する日本最古の和歌集です。	3 **万葉集**	□
15	**国司**は、中央政府の意向を地方へ伝え、郡司を管理することで徴税や戸籍管理を行いました。	2 **国司**	□
16	「**郡司**」は、地方の行政単位である郡の実務責任者です。	4 **郡司**	□

言えなかった用語ノート